



SEASIDE PARK

ひたち海浜公園から発信する旬な情報

国営ひたち海浜公園

PRESS RELEASE

2014年7月2日

H26年度 VOL.17

凛とした女王の姿が、砂丘をオレンジに彩る…

“スカシユリ”咲き始めました

スカシユリを探しに行こう！「ネイチャーツアー」開催



開催日

7/6 (日)

砂丘観察園路 2014年7月1日撮影

国営ひたち海浜公園の「砂丘エリア」には、希少な海浜植物が多く生息しています。中でも、梅雨の晴れ間の日差しがまぶしいこの時期、砂丘の女王とも呼ばれる“スカシユリ”が、鮮やかなオレンジ色の花を咲かせ始めました。

多くの植物にとって過酷な環境である砂丘に咲くスカシユリは、かつてこの地域の砂浜に群生していました。しかし、近年は開発や盗掘によりその数が激減しています。

本公園では、現存する個体を保護するとともに、圃場(ほじょう)で球根を増やし、公園ボランティア『**野生植物パートナー**』や来園者の方々の協力のもと砂丘エリアに植え付けるなど、保護増殖活動に取り組んでいます。

また、7月6日(日)には、厳しい環境の中で育つ砂丘の植物を観察する「**ネイチャーツアー**」を開催し、スカシユリをはじめとした海浜植物を育む砂丘をご案内いたします。

厳しい環境の中、凛とした佇まいで力強く咲くスカシユリを、ぜひその目でご覧ください。

お問い合わせ先

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報課 広報係 服部・浅沼・安蔵

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

TEL:029-265-9001(報道関係者の方は029-265-9004・9005迄) FAX:029-265-9339

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp> “ひたち海浜公園”で検索。

スカシユリ ユリ科/ユリ属

<花言葉>注目を浴びる

花期：7月上旬～8月上旬

海岸の砂地に生える多年草で、大きなオレンジ色の花を咲かせます。スカシユリの名は、花弁の下方が細くなって各弁の間に隙間ができ、透けて見えることに由来しています。梅雨時に咲き始めますが、雨がこの隙間から落ち、水が溜まらない機能的な花の形をしています。



2010年7月8日撮影



ひたち海浜公園のスカシユリ

スカシユリの咲く「砂丘エリア」は、乾燥しやすく、潮風が強い、植物にとって厳しい育成環境です。そこでスカシユリは、強い潮風に耐えるため地面を這うように低く育ち、短い茎の先に不釣り合いとも言える大きな花を咲かせます。また、光沢がある葉を持ち、太陽光を反射して葉の温度が上がるのを防いでいます。

野生植物パートナー

『野生植物パートナー』は、園内に自生する野生植物やその生育環境、並びに樹林地の保全・維持管理を行うとともに、市民への啓発を行うことを目的として活動しています。活動日は毎週金曜日で、野生植物の球根の移植や種子の採取、挿し芽などの増殖に取り組んでいます。

特に、スカシユリについては重点的に取り組んでおり、球根の増殖、植え付けなどを行っています。毎年10月に開催している「スカシユリ増殖作戦！」では、砂丘や植物の生態の解説から行事の運営まで主体的に行っているほか、地元のひたちなか市立阿字ヶ浦中学校の生徒が同イベントに参加し、本公園で増殖した球根を同中学校に贈呈するなど交流を重ねています。平成22年度からは、砂礫（されき）ガーデンの修景のため、スカシユリ、カワラナデシコ、ハマギク等の苗の植栽をしています。また、絶滅危惧種に指定され、本公園にも自生しているハナハタザオの増殖や苗の植え付けにも取り組むなど、地道な活動を続けています。



カワラナデシコ



野生植物パートナーの活動の様子
2014年4月11日撮影



ハナハタザオ

スカシユリを探しに行こう！ ネイチャーツアー

ひたち海浜公園の希少な海浜植物を探しに、砂丘エリアを巡るネイチャーツアーです。

開催日 7月6日(日)
時間 10:00~12:00
場所 砂丘エリア
受付 海浜ロゲート
定員 20名(事前申込)
協力 茨城生物の会



ネイチャーツアーの様子 上 2012年7月24日撮影
左 2012年7月22日撮影